

限界集落とは

共同の草刈
神社の世話・盆踊り
お祭りなど

- 集落全体の高齢化率が50%を超えている
- 少子高齢化・人口減少などにより、集落活動の維持ができなくなっている

1991年に社会学者大野晃(当時長野大教授)
が提唱した概念

限界集落になると、いずれその集落は消滅する
と捉えられている

日本中に、将来的には
消滅しそうな集落が
たくさんある

日本は人口減少の時代
に突入している

今から約30年間は
確実に人口が
減り続ける

こんな状況で

田舎だけ

人口が増えるなんて

考えにくい

これから小さな地域が
たくさん増えることになる

船坂も

ぜんぜん

他人事じゃない

除雪とか

道路の整備とか

バラバラに住んでたら

非効率って話もある

病院や施設への
送迎とか

行政からのお知らせ
の配布とか

まちに集まって
住めばいいじゃないか

という意見もある